

日本技術センターがお届けする S-LIGHT NEWS VOL.4

2012年1月7日

光学フィルター

新年明けましておめでとうございます。本年も、よろしくお願いいたします。

今回は、前回の続き『フィルムメーカーの S-Light 使用事例』をご紹介します。前回は、検査工程で複数の照明を使用していたメーカーが S-Light 1 台に集約できたお話をしました。それを助けているのが『光学フィルター』です。

このメーカーでは、

- ・ 光量を調整するための**減光(ND)フィルター**
…ND1.4、ND2、ND4、ND8、ND20
- ・ 波長をコントロールし、検査しやすい色にする**色フィルター**
…青、黄、緑、赤
- ・ 拡散度合を調整するための**拡散フィルター**
…拡散度合(強・中・弱)

S-Light
オプション

といったフィルターを組み合わせ、数十とある項目を検査しています。

以前は検査項目によって照明を変える必要があったのですが、現在は、照明を切り替えるのではなく、S-Light に光学フィルターを挿し変えるだけで OK になりました。S-Light を使うことで、これまでの照明よりも小さな不良が見えるようになっただけでなく、光学フィルターを併用することで、照明を切り替えるための時間などが短縮でき、効率 UP に繋がっています。

世の中には様々な照明が出回っていますが、

S-Light + 光学フィルター の組み合わせで、もしかしたら・・・!?



(記: 片山)